

## 令和6年度 第1回徳島県東部地域医療構想調整会議 議事録

日 時：令和6年6月24日（月）19：00～19：45

場 所：(Web開催) ※事務局等は県庁201会議室

出席者：27名

### **報告事項1 東部構想区域の「推進区域」の設定について**

(議長)

どうも皆さんこんばんは、お忙しいなかお集まり頂き、ありがとうございます。それでは議事に移らせて頂きます。報告事項の1、東部構想区域の推進区域の設定について事務局より説明をお願い致します。

(事務局)

資料1により説明

(議長)

はい、どうもありがとうございました。

ただ今事務局から、「推進区域」についてのご説明がございました。この、国からの要望に対して、ご意見、ご質問等がございましたらお願い致します。いかがでしょうか、特にご意見ございませんでしょうか。挙手のうえ、お願い致します。

(各委員)

意見なし

(議長)

では、無いようでございます。よろしいでしょうか。今後は国からの通知に基づいて、対応方針等の検討を進め、改めて調整会議にてご協議頂ければと考えております。

### **報告事項2 地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業について**

(議長)

では、報告事項の2ですね、に参ります。地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業について事務局よりご説明をお願い致します。

(事務局)

資料2により説明

(議長)

はい、どうもありがとうございました。

ただ今事務局から地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業についてのご説明がございました。ただ今の説明に対して、ご意見、ご質問がございましたら、挙手のうえお願い致します。いかがでしょうか。どんどんと外堀が埋められていっているような気が致しますけれども、何かご意見ございませんでしょうか。

(委員)

国からの委託というか、当初6県があつて、そこ2年連続で、それにプラス、今回徳島を含めて6県ですかね、が今回この事業に入るという事なんですけれども、まだいまいよくわからないのですね、項目だけ今、読み上げて頂きましたけれども、どういう形でどういうものが見える化するのかというのがわからないのと、あと来年度、令和7年度の3月に地域医療の勉強会しますと書かれていまして、民間医療機関へのフィードバックとあるのですけれども、どういう風な形でフィードバックをされるのでしょうかね。個別の医療機関にそれぞれやるのですか、それとも、この会議でやるのでしょうか。ちょっと全然わからないのですけれども、説明頂けますか。

(森岡委員)

この事業なんですけれども、そもそも地域医療構想の実現というよりは、データ分析がですね、都道府県において、出来るような形を構築していくという事で、実際のそういった医療のですね、レセプトデータですとか、あと介護保険、KDBのデータですとか、そういうものを用いて地域の健康課題を抽出していく為に、実施されるものという風に承知をしております。ですので、地域医療構想のですね、実現とは、推進とかですね、実現とはちょっと全然違う方向ですので、少しそこは、ちょっと誤解無きようお願いをしたいという風に思っております。

私どもとしてはですね、そういったデータをですね、地域差みたいなものを出してみてもですね、虚血性心疾患ですとか、あと肺炎ですとか、心不全ですとか、そういうものを地域での出現率の違いみたいなものを明らかにしたいという風に考えております。

あと人口推計とか社人研、ありますので、そういうものを用いて、この地域でどういった医療が求められるのか、というものを少し明らかにしていきたいという風に考えております。ですので、地域医療構想とかそういうものの実現とか、全然ちょっと違う所にこの事業の目的というのはあると思いますので、そこだけご理解頂ければと思います。以上、私の説明なのですけれども、よろしいでしょうか。

(委員)

はい。先生ありがとうございました。今のご説明で少しなんとなくわかった気がします。その地域の色々な高齢者の色々な疾病構造ですね、それから、それに対する、受療率も関係してくるかと思うのですけれども、その地域の中の特性というのですかね、それを炙り出そうという事なので、具体的に調整会議の中の病床をどうするか、というのとは直接の課題というか、じゃないという事がわかりました。はい、ありがとうございました。

(議長)

事務局、補足ございませんでしょうか。

(事務局)

ありがとうございます。ご質問を頂きました、最後の地域医療勉強会についてでございますが、内容とか形式につきましては、これから調整するとなりますが、今こちらの方でイメージしているものと致しましては、個別の医療機関様への説明という形ではなく、講演会形式で発表させて頂くというものを想定しております。よろしくお願い致します。

(議長)

わかりました、ありがとうございます。他にご質問はございませんでしょうか。

(委員)

地域医療構想という事の中でですね、今森岡先生がお話されたように、いわゆる疾患別、地域ごとの疾患別の分類というものをもとに、統計的にですね、出していった形の中で反映させていこうと今、伺っておる所ですが、実は民間病院の中で一番、今現在困っているのは、分類もそうなんでしょうけれども、高齢者の救急なんですよ、ですから、高齢者救急をどうするかという事は、診療報酬でも地域包括ケアじゃなくて医療病棟まで作ってですね、タイムリーに迅速に対応出来る病棟を作っていくと、いう方針が出ている訳ですから、そういう話の中と、この分析チームの整合性といいますか、そういう風な所どういう風にこう、埋められていくのでしょうか。

(委員)

よろしいでしょうか。

(議長)

お願いします。

(森岡委員)

こちらですね、分析チームをですね、評価するチームというのが、一方で設けられておまして、この資料に書いてあるかどうか、わからないのですけれども、そこで、徳島大学の香美病院長様ですとか、徳島県医師会の石本常任理事とかですね、保健所長さんとかにも入って頂いておまして、そういう所で分析したデータをですね、ちょっとチェックを受けて、ご指摘頂いたような点も含めて、そういう解析の仕方があるのじゃないかなというような、ご示唆を頂く場というのを年に3回位、もう1回開いたのですけれども、そういうものを考えておまして、そういう所でご意見を伺いながら、我々もちょっと解析していきたいと思っております。

また、勉強会とかもですね、そういう所でまた、そういったご意見頂けますと、また、そういった観点での解析というものも可能になってくると思いますので、色々こういう場でもですね、またご説明致しますけれども、またご意見頂ければという風に思っております。

(議長)

他にご意見、ご質問ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

## 協議事項 1 紹介受診重点医療機関の選定について

(議長)

それでは協議事項に移らせて頂きます。それでは協議を進めて参ります。協議事項 1 の、紹介受診重点医療機関の選定について事務局からご説明をお願い致します。

(事務局)

資料 3 により説明

(議長)

はいどうもありがとうございました。

この東部医療圏における、紹介受診重点医療機関を選定するという事で、まず、基準を満たしかつ、意向があるとして、7 医療機関から継続意向という事で、報告があったところでございます。国のガイドラインでは、このような場合では、特別の事情がなければ、紹介受診重点医療機関になる事が想定されておりますので、病院の意向通り選定を行う事で、支障がないようにします。

次に基準を満たしているものの意向が無いとされた医療機関について、当該医療機関の意向を第一に考慮し、協議を行う事とされておりますので、以上の事から、東部医療圏における紹介重点医療機関の選定において協議を行いたいと思っておりますが、先程事務局からの説明を含めたご意見等ございましたら、挙手のうえご発言をお願い致します。

特に選定医療機関としてのご質問等、ご疑問等はございませんでしょうか。

(各委員)

意見なし

(議長)

はい。では、ご意見は無いようでございますので、今回、意向有りとした徳島県立中央病院、徳島市民病院、徳島大学病院、徳島県鳴門病院、とくしま医療センター東病院、吉野川医療センター、川島病院の 7 つの病院を紹介受診重点医療機関として選定し、意向無しとされた亀井病院については選定しないという事で調整会議として、合意したという事でよろしいでしょうか。よろしければ挙手をお願い致します。

はい、ありがとうございます。ではこのような形で、調整会議としては合意したという事でご報告をさせていただきます。

では、ありがとうございます。それでは本日の協議事項はすべて終了致しましたので、事務局にマイクをお返し致します。

(事務局)

議長様、委員の皆さま、お世話になりました。本日はスムーズな議事運営にご協力を頂きまして、あ

ありがとうございました。

それでは以上をもちまして本日の会議を終了させていただきます。皆さま大変お世話になりました。ありがとうございました。

以上